

# 石井 雅之

神学部 神学科 講師 (いしい まさゆき)



## 研究テーマ .....

倫理学、徳論、苦難観、西洋古代中世倫理思想史

## 主な授業担当科目 .....

キリスト教人間学（倫理学入門）、キリスト教人間学（現代倫理の諸問題）

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

学歴：1982/03/31 筑波大学第一学群人文学類（哲学専攻）卒業 ■ 1989/03/31 筑波大学大学院博士課程哲学・思想研究科（倫理学専攻）単位取得満期退学 ■ 学位：文学修士（倫理学） ■ 職歴：八洲学園大学准教授・教授、上智大学、白百合女子大学、放送大学非常勤講師ほか

## 主な著書・論文等 .....

「聖アンブロシウスとマカバイ記の殉教者たちの物語—『ヤコブと幸いな生』第2巻 10,43-12,58」『白百合女子大学キリスト教文化研究論集』第19号（2018年3月）58-77頁 ■ 「ギリシア古典の伝統における忍耐の代表的人物像とプラトンの解釈—忍耐観の比較研究のための基礎的考察」『倫理研究所紀要』第27号（2018年2月）68-97頁 ■ 「徳育の現状と徳論の課題—手がかりとしての「忍耐」」『倫理研究所紀要』第25号（2016年8月）220-246頁、ほか

## 所属学会 .....

日本カトリック教育学会、日本倫理学会、日本家庭教育学会、日本西洋古典学会、中世哲学会ほか

## 教育・研究活動 .....

全学共通科目「キリスト教人間学」担当。わたしたちが直面している身近な倫理問題・倫理的課題に関して認識を深め考察を加えることを通して、受講者の方々が倫理と宗教の関係及びキリスト教にいつその関心と理解をもってくださることを願いつつ授業に取り組んでいます。■ 研究では、人生の種々の苦難に対する、そして死に向かう態度決定に真に力となる心の糧を伝統のなかから取り出し捉え直して、微力ながら世に投じることを現在の課題としています。倫理観に関する大規模調査（現在のところ日本国内）にもかかわっています

## 社会的活動・海外活動 .....

高等学校「倫理」教科書分担執筆者、家庭教育支援協会理事、市民講座講師などを過去に務めました

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

趣味：といえるかわかりませんが、おきにいりの歌を聴くことや詩歌を味わうことが好きです。■ 学生さんへ：神学部で学べるとは何と恵まれたことだろうと思います。先生方との交流、学生同士の交流を大切に、また卒業生の方々の活躍にも目を向けつつ、充実した学びを積み重ねてくださるよう祈っております